

平成28年度地域活動支援助成事業

上原（イイバル） 美ら島づくり

【上原自治会】

宮城島上原区は島の高台に位置し、標高 50m の高さに住宅地があります。湧水が豊富で昔は飲料水としても利用されていました。1972 年に海中道路が開通し、離島の不便が解消され良い面もありますが、本島へ引っ越してしまう方も増え、44 年たった今、人口流出による少子高齢化が進み、空き家が増え、独居老人問題等、色々な問題を抱えています。自治会加入率は 90%を超えています、高齢者が多く、思うようにイベント等が行えない状況にありました。そこで地域づくりの第一歩として、助成金を活用し、区内に花木を植え、きれいな花を見ながら道端でゆんたく〜ができる環境づくりを目指しました。

植えつけ当日には、普段はあまり外に出ないお年寄りも、「にぎやかな声が聞こえてみんなが集まってるから何かね〜と思って見に来たよ〜」と参加してくれ、高齢者から子供まで多くの参加者で、世代を超えた交流の場を設けることができました。地域の審議委員や、うるま市上原地区資源保全の会の協力もあり、自治会が一致団結して事業に取り組みました。

この事業をきっかけに、今後も区内の環境美化を通して、地域を明るく元気にする取り組みを継続していけたらなあと抱負を語ってくれました。

今後の取り組みが期待されます。

